

一般道道 なよろえんべつ 名寄遠別線

平成15年度

北海道開発局

## 目 次

1 . 事業の概要 .....	1
( 1 ) 目的 .....	1
( 2 ) 計画の概要 .....	3
( 3 ) 経緯 .....	4
2 . 事業の必要性等 .....	5
事業の効果や必要性を評価するための指標	
( 1 ) 事業を巡る社会経済情勢等の変化 .....	6
( 2 ) 事業の投資効果 .....	16
( 3 ) 事業の進捗状況 .....	18
3 . 事業の進捗の見込み .....	19
4 . コスト縮減や代替案立案等の可能性 .....	20
5 . 関係する地方公共団体等の意見 .....	21

# 1 . 事業の概要

## ( 1 ) 目的

- ・ 災害への備え
- ・ 安全で安心できるくらしの確保
- ・ 物流の効率化の支援
- ・ 国土地域のネットワークの構築
- ・ 個性ある地域の形成

名寄遠別線は、名寄市から遠別町に至る延長約 9 0 km の一般道道です。

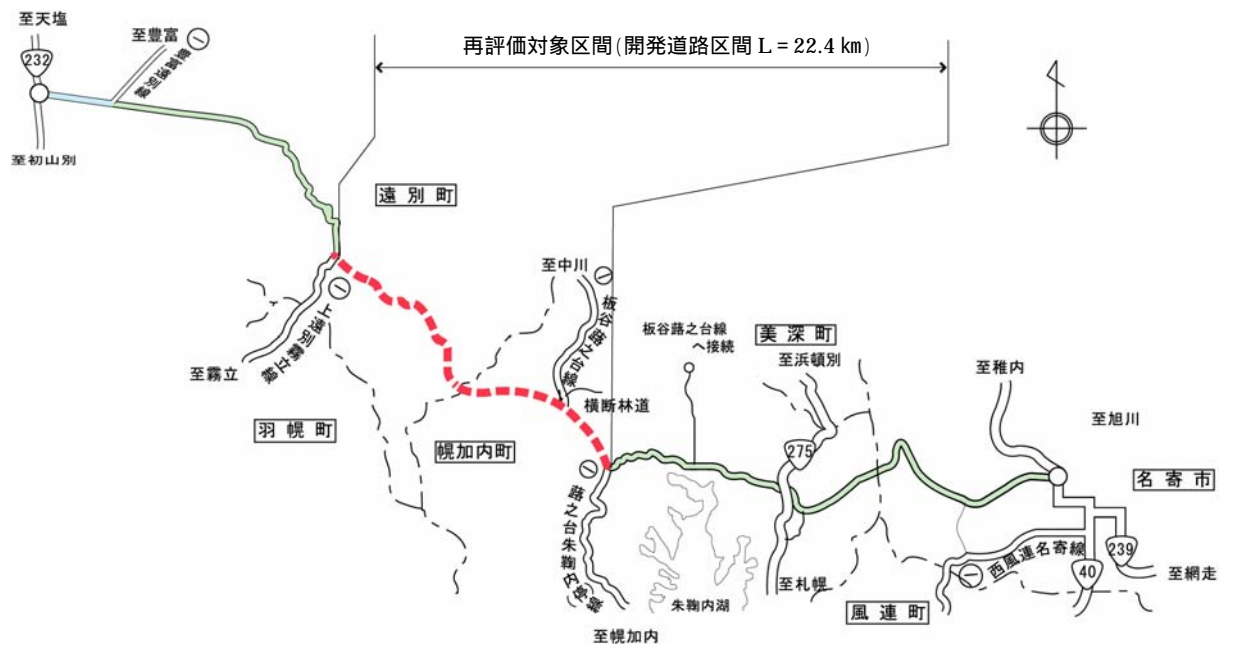
このうち、幌加内町踏之台から遠別町字正修までの延長約 2 2 km が開発道路に指定されています。

本路線の整備により、留萌地域北部と上川地域北部を結び、災害時の代替路形成、高次医療機会の確保、農林水産品の流通支援等に寄与します。

## 【位置図】



# 事業概要図



## ( 2 ) 計画の概要

起点 . . . ほっかいどうりゅうぐんほろかないちょうふきのだいほっかいどうだいがくふぞくえんしゅうりん 北海道雨竜郡幌加内町路之台北海道大学附属演習林

終点 . . . ほっかいどうてしおぐんえんべつちょうあざせいしゅう 北海道天塩郡遠別町字正修

計画延長 . . . 22.4 km

幅員 . . . . . 8.0 m

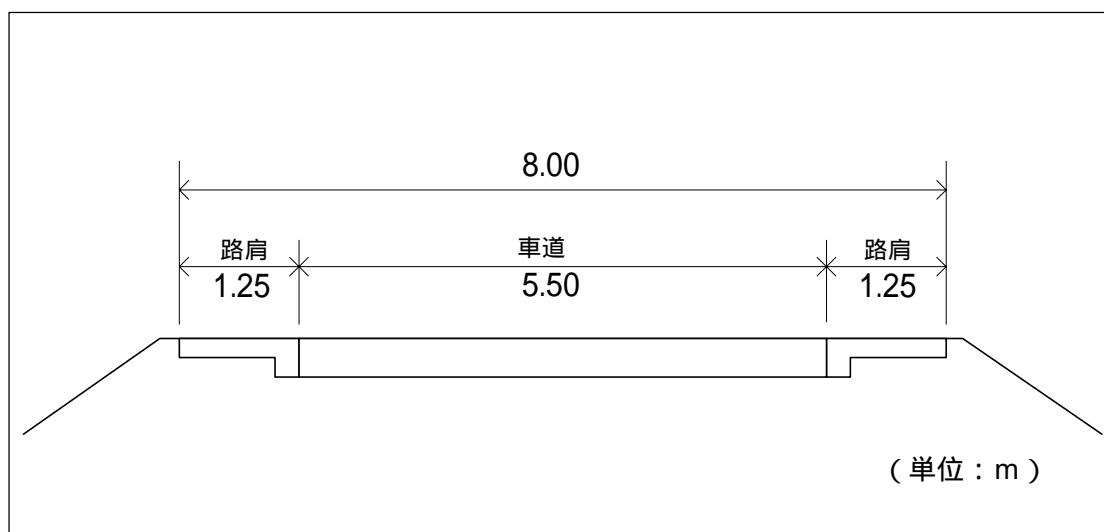
構造規格 . . . 3種4級

設計速度 . . . 40 km/h

車線 . . . . . 2車線

事業主体 . . . 北海道開発局

### 【標準断面】



### ( 3 ) 経緯

昭和49年度

開発道路指定  
事業化  
用地買収着手  
工事着手

昭和63～平成9年度 13.9kmを道へ引継

## 2. 事業の必要性等

### 事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指 標	
活 力	(1) 円滑なモビリティの確保	1 現道等の年間渋滞損失額(人・時間)及び削減率
		2 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される
		3 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上かつ踏切道の除却もしくは交通改善が期待される
		4 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する
		5 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる
	(2) 物流の効率化の支援	1 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる
		2 <b>農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上</b>
		3 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する
	(3) 都市の再生	1 都市再生プロジェクトを支援する事業である
		2 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する
		3 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり
		4 中心市街地内で行う事業である
		5 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である
		6 DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する
		7 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる
	(4) 国土地域のネットワークの構築	1 地域高規格道路の位置づけあり
		2 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する
		3 <b>現道等における交通不能区間を解消する</b>
		4 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する
		5 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる
	(5) 個性ある地域の形成	1 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する
		2 <b>拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する</b>
		3 <b>主要な観光地へのアクセス向上が期待される</b>
		4 特別立法に基づく事業である
		5 新規整備の公共施設へ直結する道路である
く ら し	(1) 歩行者・自転車のための生活空間の形成	1 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上に該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる
		2 交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される。
	(2) 無電柱化による美しい町並みの形成	1 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り
2 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する		
(3) 安全で安心できるくらしの確保	1 <b>二次医療施設へのアクセス向上が見込まれる</b>	
安 全	(1) 安全な生活環境の確保	1 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる
		2 当該区間の自動車交通量が1000台/12h以上(当該区間が通学路である場合は500台/12h以上)かつ歩行者交通量100人/日以上(当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上)の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される。
	(2) 災害への備え	1 <b>近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1-2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する</b>
		2 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業5ヶ年計画に位置づけのある路線(以下「緊急輸送道路」という)として位置づけあり
		3 <b>緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する</b>
		4 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される
		5 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する
6 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する		
7 幅員6m以上の道路がないため消火活動ができない地区が解消する		
環 境	(1) 地球環境の保全	1 対象道路の整備により、削減される自動車からのCO2排出量
	(2) 生活環境の改善・保全	1 現道等における自動車からのNO2排出削減率
		2 現道等における自動車からのSPM排出削減率
		3 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある
4 その他、環境や景観上の効果が期待される		
そ の 他	(1) 他のプロジェクトとの関係	1 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている
		2 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり
		3 他機関との連携プログラムに位置づけられている
(2) その他	1 その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

注： は定量的に評価を行う指標

## (1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化

### 客観的評価指標

「現道等における交通不能区間を解消する」

当該区間の整備により、上川支庁管内名寄市と留萌支庁管内遠別町を連絡する名寄遠別線の交通不能区間が解消されます。

この区間の開通により、名寄市と遠別町を結ぶ新たな最短ルートが形成され、移動時間の短縮と利便性の向上が期待されます。



交通不能区間の解消



## 客観的評価指標

「二次医療施設へのアクセス向上が見込まれる」

### ・ 高次医療機会の確保

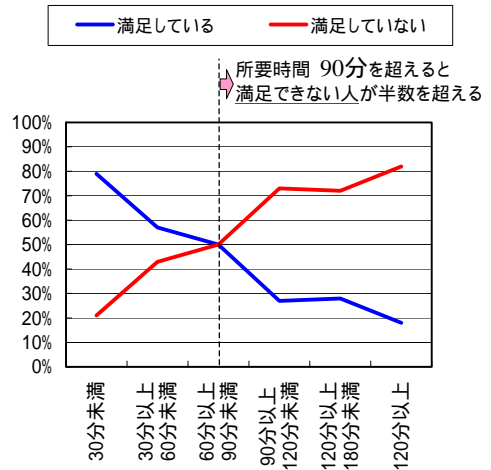
留萌管内北部における救急患者は、稚内市、旭川市、札幌市などに搬送されています。また当地域は医療施設が乏しく、耳鼻咽喉科などについては、週一回、名寄市の一般病院から運行されている通院バスを利用して受診しています。当該路線の整備により、名寄市への大幅な時間短縮が可能になり効率的な患者の搬送や、通院バスの運行時間の短縮が可能となります。

胸部心臓外科などの高度診療科目を有する地方センター病院へ半日行動時間で通院可能になることにより、留萌北部地域の高度医療機会の確保が図られます。

### 留萌北部地域の医療依存

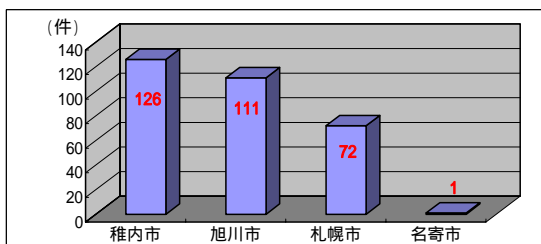


### 専門的治療可能な病院までの平均所要時間と満足度



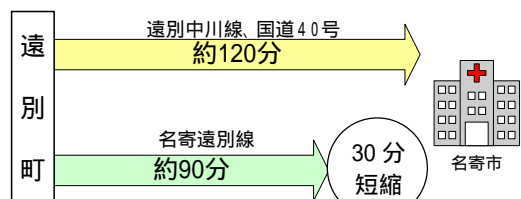
資料:「これからの地域づくりアンケート」(平成14年)

### 遠別町の救急患者搬送件数 (H元～H12の合計)



資料: 留萌開発建設部調べ

### 当該路線整備による時間短縮



注)道路交通センサスの平日旅行速度をもとに算出。  
 名寄遠別線は遠別中川線と同じ速度として計算。

## 客観的評価指標

「近隣市へのルートが一つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する」

遠別町や初山別村などの日本海沿岸の町村にとって、国道232号は近隣市との唯一の移動経路となっていますが、冬季は日本海からの強風による地吹雪で、しばしば視程障害が生じています。

国道232号が通行止めとなると、現状では沿線町村の人々は外界と遮断されることとなります。

当該路線の整備により、名寄方向への新たな移動ルートができ、災害時の代替経路が確保されます。



## 客観的評価指標

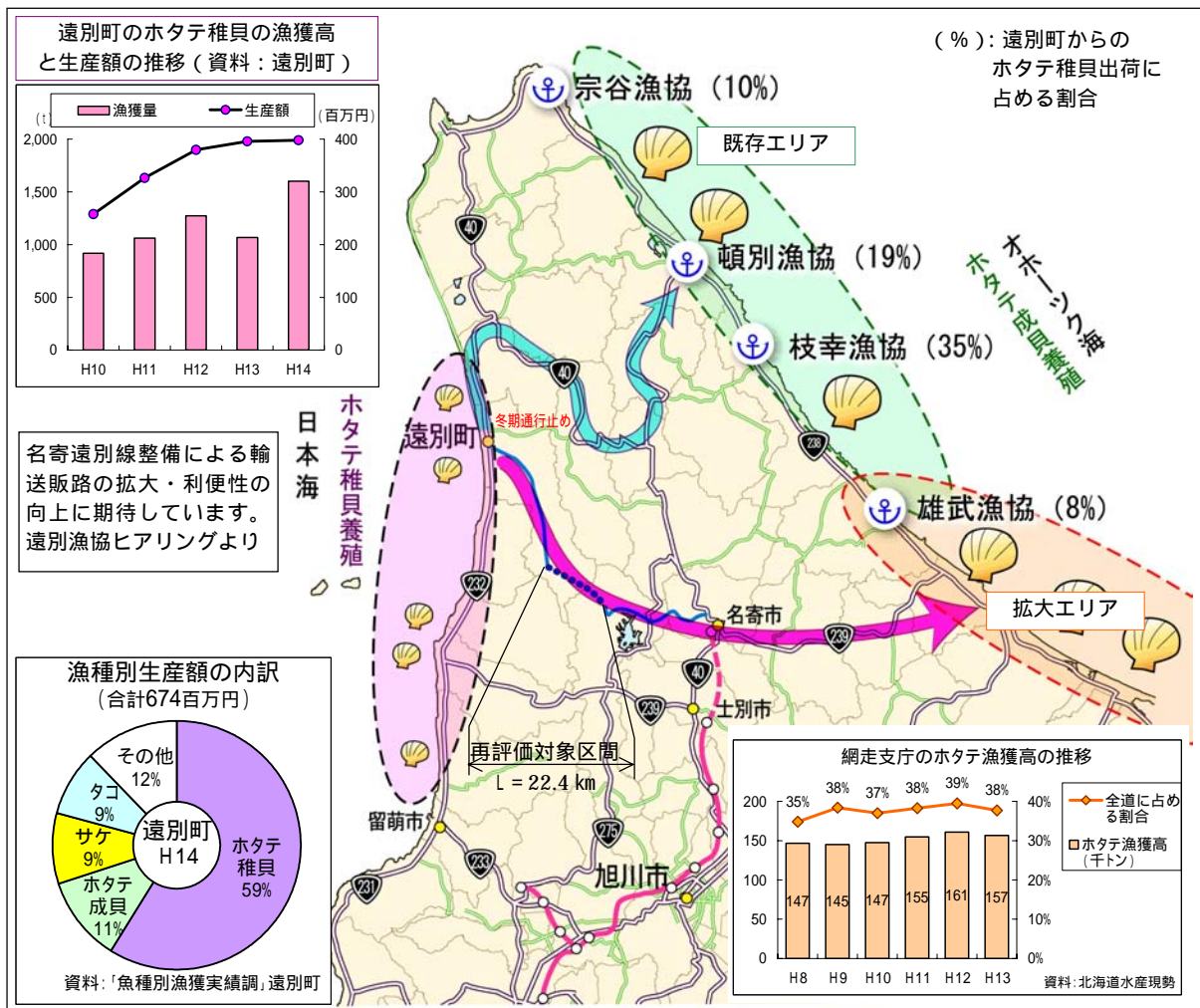
「農林水産業を主体とする地域において、農林水産品の物流利便性が向上」

### ・日本海とオホーツク海の連携

遠別町では、近年ホタテ稚貝の生産が盛んになっており、平成14年には漁業生産額6億7千万円のうち、稚貝の生産額は6割ほどを占め、約4億円となっています。

日本海で育まれたホタテ稚貝の多くは、オホーツク海北部で成貝養殖されます。

当該路線の整備により、遠別町をはじめとする日本海産稚貝の輸送の利便性が向上し、日本海側とオホーツク海側の産業連携に貢献します。



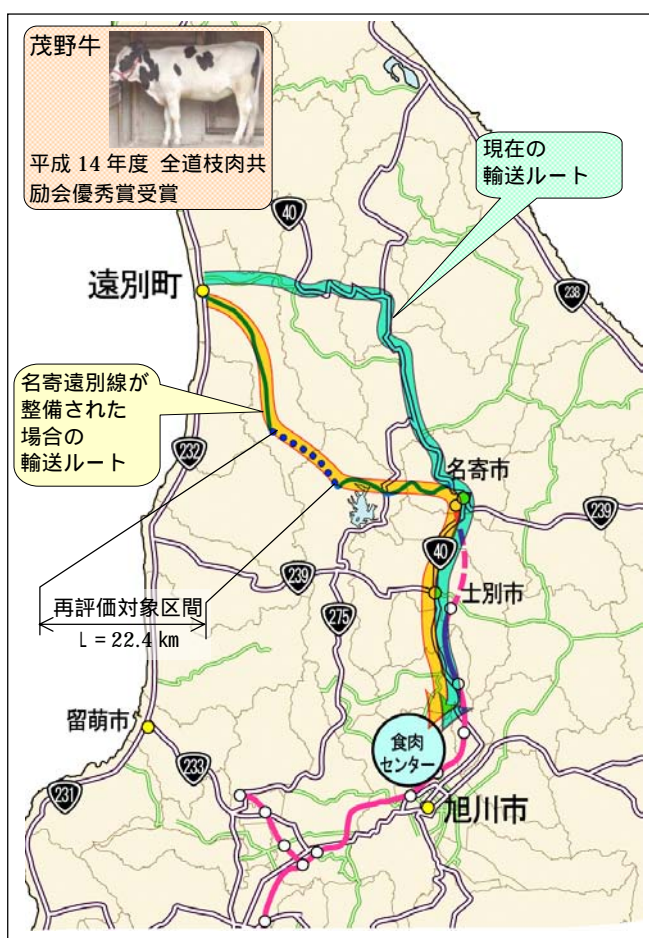
稚貝の輸送利便性の向上

・出荷物流の最短化による「遠別ブランド」の創出

遠別町では、一次産業の地場資源を活用した「遠別ブランド創出」へ積極的に取り組んでいます。

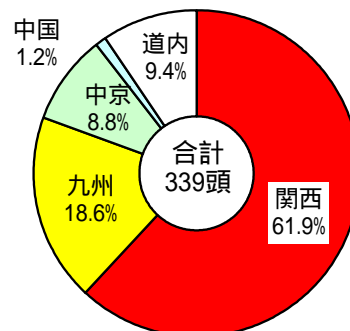
「遠別ブランド」の一つ、肉牛「茂野牛<sup>しげのうし</sup>」は、平成14年度「全道枝肉共励会優良賞」を受賞し、9割以上が関西地方など道外へ出荷されています。牛は旭川近郊の食肉センターまで生体輸送されますが、輸送のストレスが大きいと肉色が悪くなり、肉の評価額が下がるので、輸送の短距離化が課題となっています。

当該別線の整備により最短出荷ルートが形成されることで、ブランド価値の維持と物流の効率化に貢献します。



遠別町『茂野牛』の輸送ルート

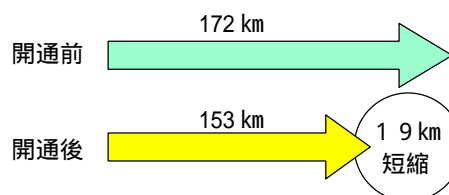
2003年度上半期  
食肉センターからの  
「茂野牛」出荷先内訳



資料：JAオロロン遠別支所

生体輸送中ストレスを与えると、牛肉の色が濃くなります。肉色が悪いと等級が下がることもあり、kgあたり単価は150～160円も違ってしまいます。（1頭あたり約7万円の差）  
名寄遠別線があれば最短距離で輸送できるので、是非整備して頂きたい。

JAオロロン遠別支所ヒアリングより

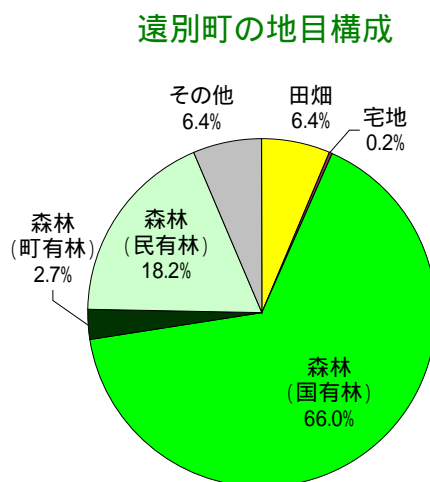


## ・林業の輸送ルートを形成

遠別町の土地面積の87%は森林が占め、その多くは国有林です。森林蓄積量は477万m<sup>3</sup>であり、原木の搬出や植林・造林などの林業活動のための林道整備が求められていますが、整備が充分でない状況です。

また、留萌北部の原木の3割程度は旭川の製材所へ輸送されていますが、名寄遠別線沿線で伐採された原木も一旦日本海側出てから旭川へ輸送されています。

当該路線の整備により、林道アクセス路の確保と、旭川方面への原木輸送の利便性向上が期待されます。



資料：北海道林業統計（北海道）  
固定資産の価格等の概要調査（北海道）

名寄遠別線は国有林を通過しており、将来の林道アクセス路としての活用や、旭川へ直接原木を輸送できるようになるメリットからも、開通に期待しています。

留萌北部森林管理署ヒアリングより



## 名寄遠別線整備による原木輸送路の確保

## 客観的評価指標

「緊急輸送道路が通行止めになった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する」

緊急輸送道路ネットワーク計画 において、国道232号、国道239号、主要道道遠別中川線は「緊急輸送道路」に位置づけられています。

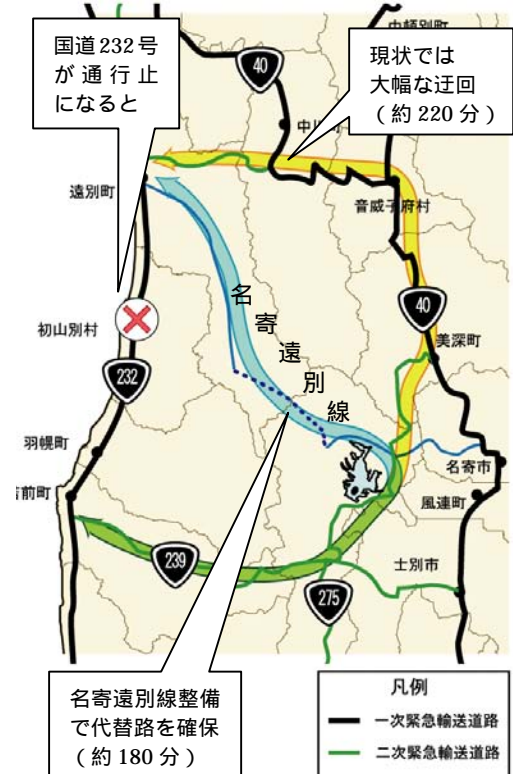
しかし、国道232号は冬期間の日本海からの強い季節風による視程障害のため通行止めが多く、また国道239号は事前通行規制区間を有することから、降雨等による通行止めが多発しています。

当該別線の整備により、国道232号、国道239号の代替路線となり、緊急輸送の円滑性・確実性の向上に寄与できます。

### 過去5年間の通行規制回数と規制時間（平成10年度～14年度の合計）



### 緊急輸送路の代替経路



緊急輸送道路ネットワーク計画  
災害対策基本法、および地震防災対策特別措置法に基づき策定

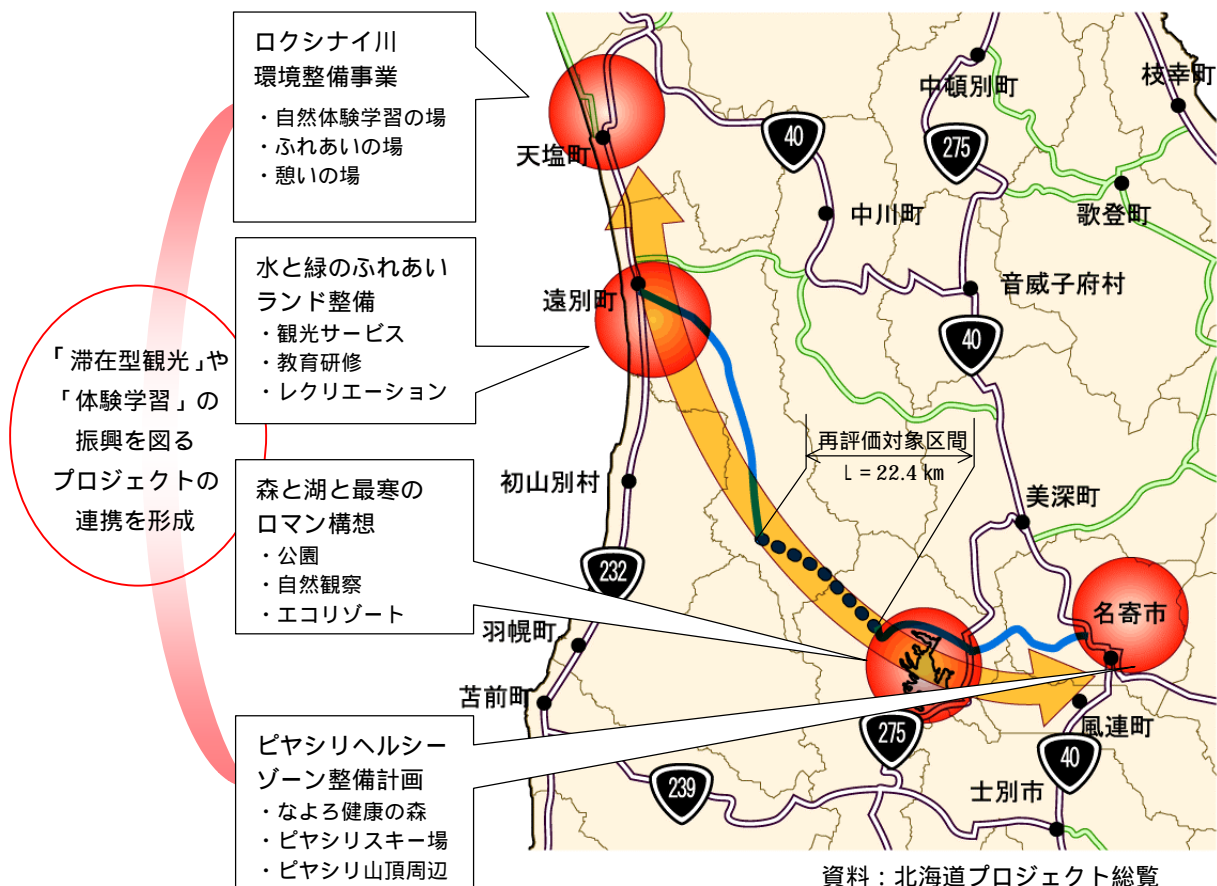
緊急輸送道路は、地震直後から発生する緊急輸送を、円滑かつ確実に実施するために必要な道路です。

## 客観的評価指標

「拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する」

遠別町では「水と緑のふれあいランド整備」を行い、滞在型観光や教育研修・レクリエーションの場の創出を図っており、また、朱鞠内湖のある幌加内町では、湖を中心とした「森と湖と最寒のロマン構想」というリゾート整備プロジェクトを進めています。

当該路線の整備により、「滞在型観光」や「体験学習」の振興を図るこれらの各種地域プロジェクトを交通面で支援します。



## 地域プロジェクトの支援

## プロジェクトの概要

名称	区分		プロジェクトの内容・施設等
ロクシナイ川 環境整備事業	事業中	事業主体 北海道 天塩町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・天塩町市街地の中心部を横断するロクシナイ川とその周辺の環境整備を進め、河川愛護の精神を涵養させるとともに、自然体験学習の場を設定するなど、本来の川の復活と、天塩町の公園（鏡沼海浜公園、天塩川河川公園、てしおこもれびの森）間を結ぶ導線として機能充実を図り、ふれあい、憩いの場を創出する。</li> <li>・コミュニティロード、親水ゾーン施設、カラブロック化、植栽等の整備</li> </ul>
	事業予定 期間 H12～H15	面積 -	
水と緑のふれあい ランド整備	事業中	事業主体 遠別町 第3セクター 民間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市街地に隣接する富士見ヶ丘公園を中心に観光サービスゾーン、教育研修ゾーン、レクリエーションゾーンを設け、通過型観光から滞在型観光への場を創出し、水と緑にあふれ、うるおいのある活力に満ちたまちづくりを展開する。</li> </ul>
	事業予定 期間 H5～	面積 56.7ha	
森と湖と最寒の ロマン構想	事業中	事業主体 幌加内町	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 母子里クリスタルパーク...モニュメント、気象観測システム、管理棟、遊歩道、駐車場等（H14年度観光入り込み客数 約4,800人/年）</li> <li>2) 「まどか」自然観察ゾーン...体験実習館「ふれあいの家まどか」、野鳥観察舎、園地、案内所、休憩所、トレールコース等</li> <li>3) 朱鞠内エコ・リゾート整備...案内所、街路灯、キャンプ施設、ログキャビン、淡水魚資料館、遊歩道、トイレ、釣場等</li> </ol>
	事業予定 期間 H元～H16	面積 62.1ha	
ピヤシリヘルシー ゾーン整備計画	事業中	事業主体 北海道 名寄市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の健康づくりの推進を目的に「なよろ健康の森」「ピヤシリスキー場周辺」「ピヤシリ山頂周辺」の三つの拠点を整備する。</li> </ul>
	事業予定 期間 H3～H17	面積 2000.0ha	

資料：北海道プロジェクト総覧

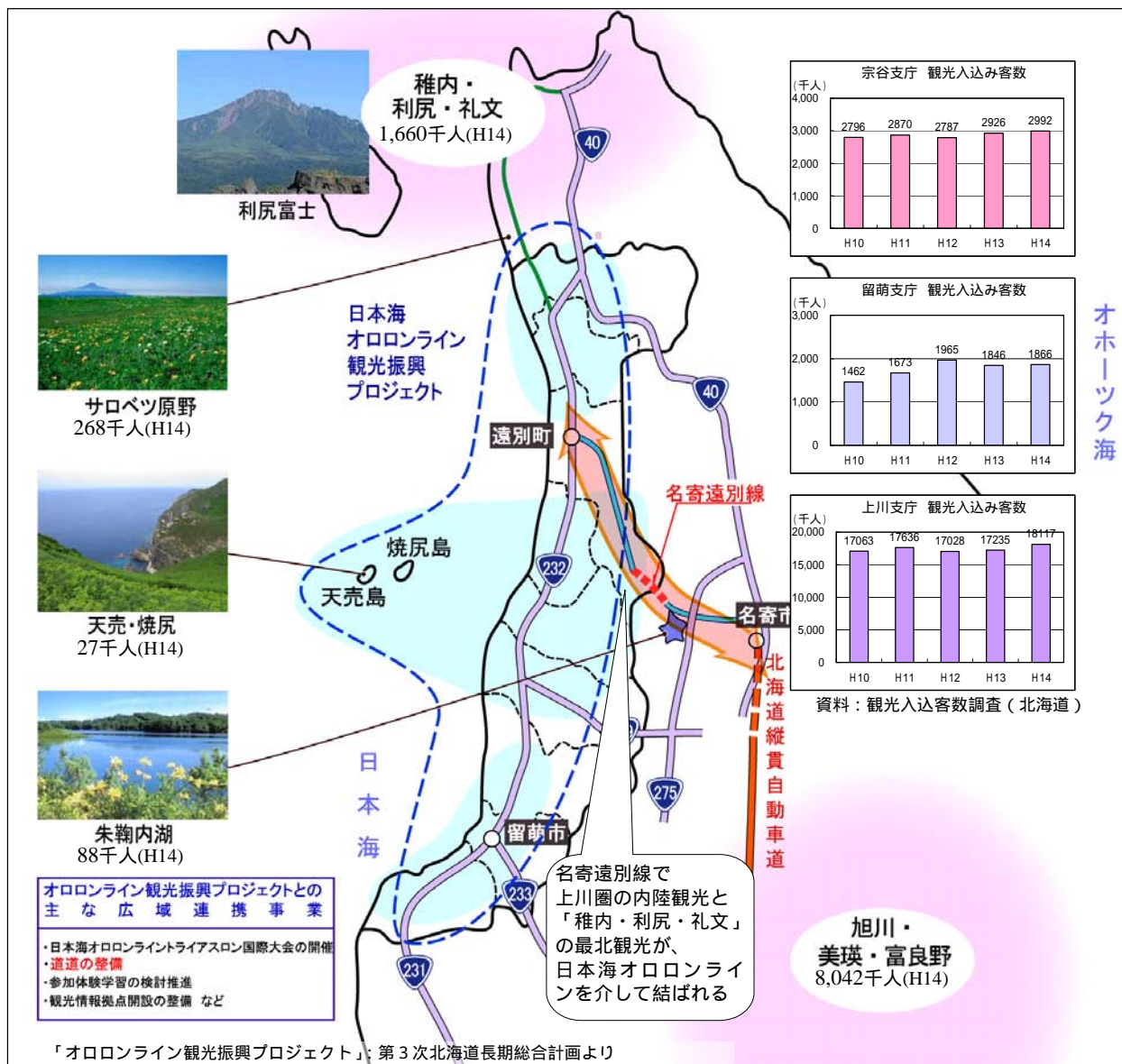


## 客観的評価指標

「主要な観光地へのアクセス向上が期待される」

日本海オロロンライン観光振興プロジェクトとは、留萌支庁の市町村が連携し、それぞれの特色や役割に応じた参加体験型・学習型の観光プランを整備し、滞在・通年型観光を目指す広域連携プロジェクトです。

当該路線の整備により、上川圏の観光地と、稚内や利尻・礼文の最北の観光地を結び、オロロンライン観光振興プロジェクトと連携した観光ルートの形成が期待されます。



オロロンライン観光振興プロジェクトと連携した観光ルートの形成

## (2) 事業の投資効果

### 費用対効果分析の結果 事業全体

#### 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成15年度		
単純合計	184億円	35億円	219億円
基準年における 現在価値	236億円	14億円	250億円

#### 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成15年度			
単年便益 (初年便益)	31億円	3億円	1億円	35億円
基準年における 現在価値	267億円	13億円	2億円	281億円

#### 結果

費用便益比 (B / C)	1.1
---------------	-----

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比 (B / C)
交通量	710	±10%	1.0 ~ 1.2
事業費	184億円	±10%	1.1 ~ 1.2
事業期間	35年	±7年	0.7 ~ 1.6

## 費用対効果分析の結果 - 残事業 -

### 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成15年度		
単純合計	63億円	13億円	77億円
基準年における現在価値(C)	56億円	5億円	61億円

### 便益

	走行時間 短縮便益	走行費用 短縮便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成15年度			
単年便益 (初年便益)	31億円	3億円	1億円	35億円
基準年における現在価値(B)	267億円	13億円	2億円	281億円

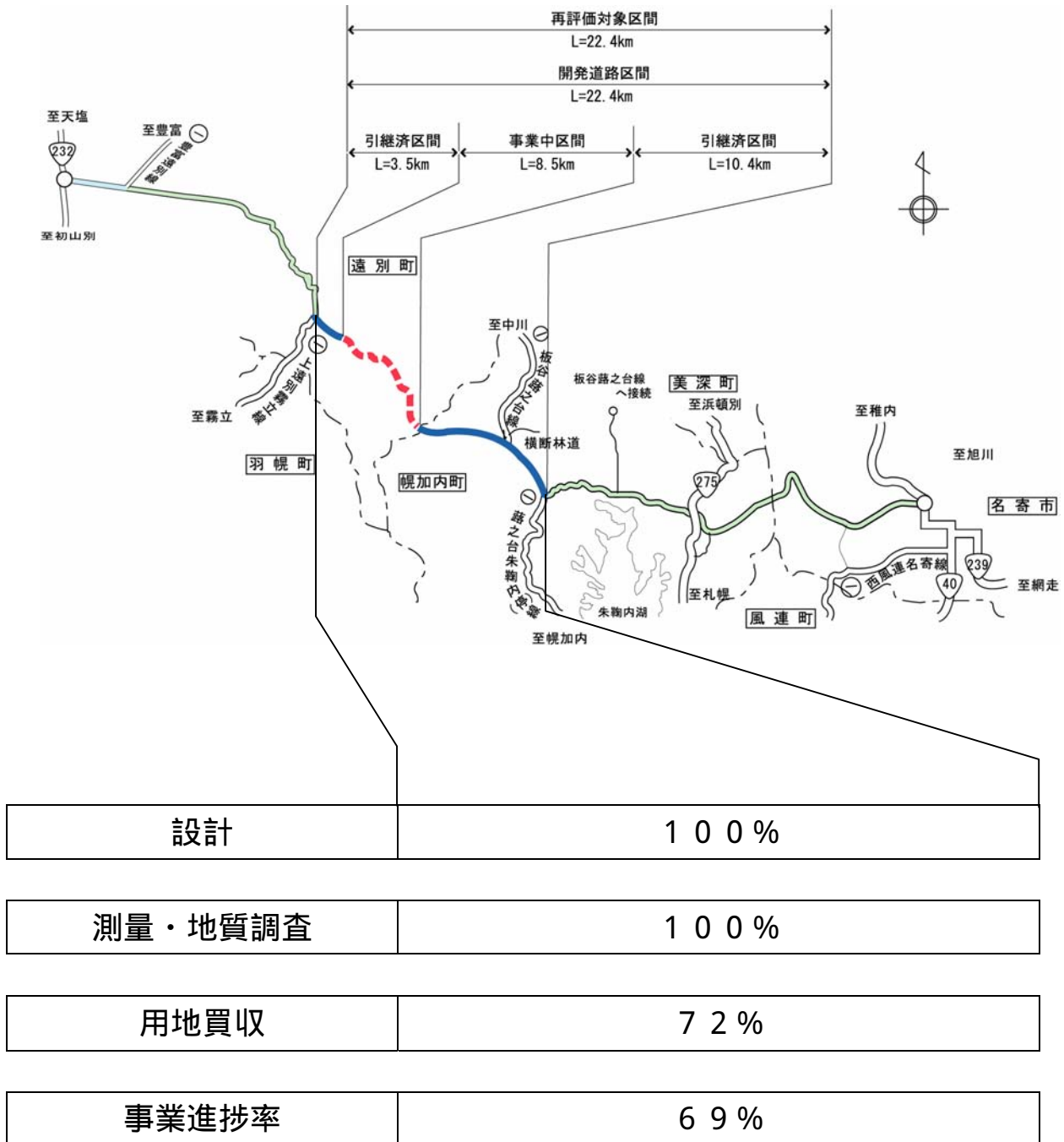
### 結果

費用便益比(B/C)	4.6
------------	-----

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

### ( 3 ) 事業の進捗状況

一般道道名寄遠別線は、平成 1 5 年度末現在で、用地買収率 7 2 %、事業進捗率 6 9 %です。

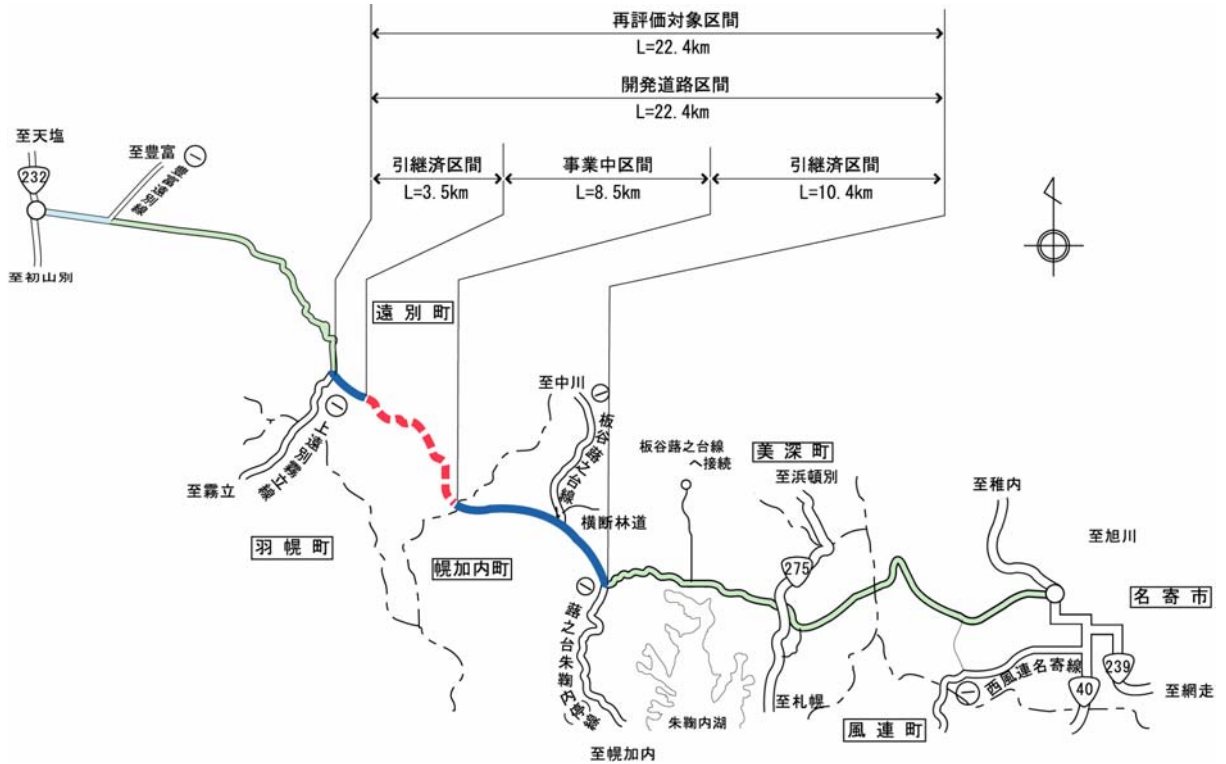


平成 1 5 年度末現在

用地買収率は用地補償費投入ベース  
事業進捗率は事業費投入ベース

凡例：数字は進捗率

### 3 . 事業の進捗の見込み



本事業においては、昭和63～平成9年度末までに13.9kmを道に引き継いでおり、現在までの事業進捗率は69%となっています。

今後は引き続き用地補償及び工事を進め、平成20年頃の完成を目指します。

## 4 . コスト縮減や代替案立案等の可能性

### ( 1 ) コスト縮減対策

本事業においては、平成 9 年度より以下のコスト縮減対策に取り組んでいます。

施策名	内 容
平面・縦断線形の見直し	<ul style="list-style-type: none"><li>・トンネルズリを含めた土量バランスを図ることによる土工費の縮減</li><li>・地形改変の縮小による施工時間の短縮</li><li>・地滑り地帯通過面積の縮小</li><li>・地滑り対策工を抑止杭工から押え盛土形式に変更することによる工費の縮減</li><li>・トンネル・橋梁延長の減</li></ul>
擁壁構造の見直し	<ul style="list-style-type: none"><li>・逆 T 式擁壁を補強土壁工へ変更することによるコスト縮減</li></ul>
副産物等の再利用	<ul style="list-style-type: none"><li>・ネッコチップ工法による刈取物、すきとり物の再利用による建設副産物の再利用</li><li>・再生骨材の積極的な再利用</li></ul>

また、平成 15 年度からは、これまでの取り組みを継続実施することに加え、公共事業の全てのプロセスをコストの観点から見直す「国土交通省公共事業コスト構造改革プログラム」に取り組んでおり、当事業においても以下について取り組むこととしています。

### 具体的なコスト縮減対策

#### ライフサイクルコストの縮減

- ・耐候性鋼材の使用によるライフサイクルコストの縮減

#### 橋梁工の新技术・新工法の採用

- ・鋼少主桁橋、合成床版・PC 床版等の採用の検討
- ・部材のプレキャスト化、合理化等を検討し、現場施工の省力化

#### 平面・縦断線形の見直し

- ・トンネル・橋梁延長の減

## 5 . 関係する地方公共団体等の意見

### ( 1 ) 関係する期成会の要望経緯

地元自治体で構成される期成会より、事業促進を要望されています。

期成会名称	会長	主な構成メンバー	備考
開発道路名寄・遠別線建設促進期成会	名寄市長 島 多慶志	名寄市、幌加内町、遠別町、天塩町、幌延町、初山別村の首長	要望内容： 「整備促進」 平成15年度 要望有
北海道留萌地域総合開発期成会	留萌市長 長沼 憲彦	留萌市、遠別町、増毛町、小平町、苫前町、羽幌町、初山別村、天塩町、幌延町の首長および市町村議会議長	要望内容： 「整備促進」 平成15年度 要望有
小平・幌加内・沼田3町広域振興協議会	沼田町長 西田 篤正	小平町、幌加内町、沼田町の首長	要望内容： 「整備促進」 平成15年度 要望有
北海道空知地方総合開発期成会	岩見沢市長 渡辺 孝一	夕張市、岩見沢市、美唄市、芦別市、赤平市、三笠市、滝川市、砂川市、歌志内市、深川市、北村、栗沢町、南幌町、奈井江町、上砂川町、由仁町、長沼町、栗山町、月形町、浦臼町、新十津川町、妹背牛町、秩父別町、雨竜町、北竜町、沼田町、幌加内町の首長	要望内容： 「整備促進」 平成15年度 要望有

## ( 2 ) 北海道知事の意見

北海道知事からは、一般道道名寄遠別線に関して下記の意見が出されています。

「一般道道名寄遠別線は、冬期の交通障害が多発する国道232号の代替道路としての機能を持つとともに、日本海側と道北の拠点である名寄市を結び、物流、観光など地域の連携・交流に寄与する路線と認識している。

事業の進捗も順調であることから、開発道路事業の継続を要望する。」



## 費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BPの別
一般道道	名寄遠別線	L = 22.4 Km	一次改築	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
710	2	北海道開発局

## 費用

	改築費	維持修繕費	合計
基準年	平成15年度		
単純合計	184億円	35億円	219億円
うち残事業分	63億円	13億円	77億円
基準年における 現在価値 (C)	236億円	14億円	250億円
うち残事業分	56億円	5億円	61億円

## 便 益

	走行時間 短縮便益	走行費用 短縮便益	交通事故 減少便益	合 計
基準年	平成15年度			
供用年	平成21年度			
単年便益 (初年便益)	31億円	3億円	1億円	35億円
基準年における 現在価値 (B)	267億円	13億円	2億円	281億円
うち残事業分	267億円	13億円	2億円	281億円

## 結 果

費用便益比 (事業全体)	1.1
費用便益比 (残事業)	4.6

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

## 感 度 分 析 (事業全体を対象)

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比 (B / C)
交通量	710	± 10%	1.0~1.2
事業費	184億円	± 10%	1.1~1.2
事業期間	35年	± 7年	0.7~1.6

## 交通状況の変化

事業名：一般道道名寄遠別線（事業全体）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
新設・改築道路 [バイパス等] : 22.4km	交通量	[台/日]	0	700	
	走行時間	[分]	0	27	
	走行時間費用	[億円/年]	0	6.21	
主な周 辺道路	北海道縦 貫自動車 道 : 52.6km	交通量	[台/日]	6,300	5,800
		走行時間	[分]	45	45
		走行時間費用	[億円/年]	92.85	85.67
	国道232 号 : 53.7km	交通量	[台/日]	6,500	6,400
		走行時間	[分]	72	72
		走行時間費用	[億円/年]	154.40	149.34
その他道路合計 : 21361.4km	走行時間費用	[億円/年]	52667.42	52664.18	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：21490.1km	走行時間短縮便益	[億円/年]	52914.67	52905.40	9.27

四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

- 1：交通量については、当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- 2：走行時間については、配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- 3：走行時間費用については、費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- 4：主な周辺道路については、当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

事業名：一般道道名寄遠別線（事業全体）

（推計時点 H42年）

【 図面（ 、 に該当する道路を明示すること）】



## 交通状況の変化

事業名：一般道道名寄遠別線（残事業）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
新設・改築道路 [バイパス等] : 8.5km	交通量	[台/日]	0	700	
	走行時間	[分]	0	10	
	走行時間費用	[億円/年]	0	2.35	
主な周 辺道路	現道（名 寄遠別 線） : 13.9km	交通量	[台/日]	0	700
		走行時間	[分]	0	17
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	3.86
	北海道縦 貫自動車 道 : 52.6km	交通量	[台/日]	6,300	5,800
		走行時間	[分]	45	45
		走行時間費用	[億円/年]	92.85	85.67
	国道232号 : 53.7km	交通量	[台/日]	6,500	6,400
		走行時間	[分]	72	72
		走行時間費用	[億円/年]	154.40	149.34
その他道路合計 : 21361.4km	走行時間費用	[億円/年]	52667.42	52664.18	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：21490.1km	走行時間短縮便益	[億円/年]	52914.67	52905.40	9.27

四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

- 1：交通量については、当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- 2：走行時間については、配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- 3：走行時間費用については、費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- 4：主な周辺道路については、当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

事業名：一般道道名寄遠別線（残事業）

（推計時点 H42年）

【 図面（ 、 に該当する道路を明示すること）】



## 費用便益分析の条件

事業名：名寄遠別線

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成15年8月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)		
	その他		
分析の基本的事項	分析対象期間	40年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	平成15年	
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計 複数時点での推計	
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	
		整備の有無のいずれかのみ推計	有 無
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	(H11センサス)
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	
		その他( )	
	開発交通量の考慮	無	
		有	
		有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) (11,400)台トリップ/日 考慮した理由を記載 プロジェクトの完成により大幅な交通需要の増加が予測されるため
	配分交通量の推計手法	Q - V式を用いた配分	
		転換率式を用いた配分	
		均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	
簡易手法			
簡易手法の場合		小規模事業である	
		山間部海岸部で併行道路が少ない その他( )	
その他(Q - V式と転換率式の組合せによる配分)			
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定 採用理由を記載		
	最終配分の速度 採用理由を記載		
	交通容量超過時の最低速度が最高速度の1/2と比較的高い設定であるため。		
	その他( )		





## 費用の現在価値算定表(事業全体)

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 一般道道名寄道別線

採用単価の根拠 都道府県道(一般都道府県道)		
単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.04	22.40	0.92

年次	年度	割引率	事業費(億円)		維持修繕費(億円)	
			単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
- 35年目	S 49	3.1187	0.23	0.72	0.00	0.00
- 34年目	S 50	2.9987	0.25	0.75	0.00	0.00
- 33年目	S 51	2.8834	0.24	0.69	0.00	0.00
- 32年目	S 52	2.7725	0.53	1.47	0.00	0.00
- 31年目	S 53	2.6658	0.60	1.60	0.00	0.00
- 30年目	S 54	2.5633	0.85	2.18	0.00	0.00
- 29年目	S 55	2.4647	1.00	2.46	0.00	0.00
- 28年目	S 56	2.3699	1.14	2.70	0.00	0.00
- 27年目	S 57	2.2788	2.99	6.81	0.00	0.00
- 26年目	S 58	2.1911	3.92	8.59	0.00	0.00
- 25年目	S 59	2.1068	4.14	8.72	0.00	0.00
- 24年目	S 60	2.0258	2.92	5.92	0.00	0.00
- 23年目	S 61	1.9479	2.55	4.97	0.00	0.00
- 22年目	S 62	1.8730	5.78	10.83	0.00	0.00
- 21年目	S 63	1.8009	6.57	11.83	0.00	0.00
- 20年目	H 1	1.7317	3.61	6.25	0.00	0.00
- 19年目	H 2	1.6651	2.64	4.40	0.00	0.00
- 18年目	H 3	1.6010	2.61	4.18	0.00	0.00
- 17年目	H 4	1.5395	2.83	4.36	0.00	0.00
- 16年目	H 5	1.4802	4.88	7.22	0.00	0.00
- 15年目	H 6	1.4233	4.84	6.89	0.00	0.00
- 14年目	H 7	1.3686	6.94	9.50	0.00	0.00
- 13年目	H 8	1.3159	6.39	8.41	0.00	0.00
- 12年目	H 9	1.2653	4.23	5.35	0.00	0.00
- 11年目	H 10	1.2167	7.93	9.65	0.00	0.00
- 10年目	H 11	1.1699	8.73	10.21	0.00	0.00
- 9年目	H 12	1.1249	7.10	7.99	0.00	0.00
- 8年目	H 13	1.0816	8.42	9.11	0.00	0.00
- 7年目	H 14	1.0400	7.28	7.57	0.00	0.00
- 6年目	H 15	1.0000	8.40	8.40	0.00	0.00
- 5年目	H 16	0.9615	7.78	7.48	0.00	0.00
- 4年目	H 17	0.9246	13.87	12.82	0.00	0.00
- 3年目	H 18	0.8890	14.50	12.89	0.00	0.00
- 2年目	H 19	0.8548	14.14	12.09	0.00	0.00
- 1年目	H 20	0.8219	12.91	10.61	0.00	0.00
供用開始年次	H 21	0.7903	0.00	0.00	0.88	0.69
1年目	H 22	0.7599	0.00	0.00	0.88	0.67
2年目	H 23	0.7307	0.00	0.00	0.88	0.64
3年目	H 24	0.7026	0.00	0.00	0.88	0.62
4年目	H 25	0.6756	0.00	0.00	0.88	0.59
5年目	H 26	0.6496	0.00	0.00	0.88	0.57
6年目	H 27	0.6246	0.00	0.00	0.88	0.55
7年目	H 28	0.6006	0.00	0.00	0.88	0.53
8年目	H 29	0.5775	0.00	0.00	0.88	0.51
9年目	H 30	0.5553	0.00	0.00	0.88	0.49
10年目	H 31	0.5339	0.00	0.00	0.88	0.47
11年目	H 32	0.5134	0.00	0.00	0.88	0.45
12年目	H 33	0.4936	0.00	0.00	0.88	0.43
13年目	H 34	0.4746	0.00	0.00	0.88	0.42
14年目	H 35	0.4564	0.00	0.00	0.88	0.40
15年目	H 36	0.4388	0.00	0.00	0.88	0.38
16年目	H 37	0.4220	0.00	0.00	0.88	0.37
17年目	H 38	0.4057	0.00	0.00	0.88	0.36
18年目	H 39	0.3901	0.00	0.00	0.88	0.34
19年目	H 40	0.3751	0.00	0.00	0.88	0.33
20年目	H 41	0.3607	0.00	0.00	0.88	0.32
21年目	H 42	0.3468	0.00	0.00	0.88	0.30
22年目	H 43	0.3335	0.00	0.00	0.88	0.29
23年目	H 44	0.3207	0.00	0.00	0.88	0.28
24年目	H 45	0.3083	0.00	0.00	0.88	0.27
25年目	H 46	0.2965	0.00	0.00	0.88	0.26
26年目	H 47	0.2851	0.00	0.00	0.88	0.25
27年目	H 48	0.2741	0.00	0.00	0.88	0.24
28年目	H 49	0.2636	0.00	0.00	0.88	0.23
29年目	H 50	0.2534	0.00	0.00	0.88	0.22
30年目	H 51	0.2437	0.00	0.00	0.88	0.21
31年目	H 52	0.2343	0.00	0.00	0.88	0.21
32年目	H 53	0.2253	0.00	0.00	0.88	0.20
33年目	H 54	0.2166	0.00	0.00	0.88	0.19
34年目	H 55	0.2083	0.00	0.00	0.88	0.18
35年目	H 56	0.2003	0.00	0.00	0.88	0.18
36年目	H 57	0.1926	0.00	0.00	0.88	0.17
37年目	H 58	0.1852	0.00	0.00	0.88	0.16
38年目	H 59	0.1780	0.00	0.00	0.88	0.16
39年目	H 60	0.1712	-0.31	-0.05	0.88	0.15
合計			183.43	235.57	35.05	14.28
単純事業費計			183.74		35.05	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。  
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。  
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

注3) 維持修繕費は便益算出マニュアルの参考値を基本としている。

## 費用の現在価値算定表(残事業)

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:一般道道名寄遠別線

採用単価の根拠 都道府県道(一般都道府県道)		
単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.04	8.50	0.35

年次	年度	割引率	事業費(億円)		維持修繕費(億円)	
			単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
- 5年目	H 16	0.9615	7.78	7.48	0.00	0.00
- 4年目	H 17	0.9246	13.87	12.82	0.00	0.00
- 3年目	H 18	0.8890	14.50	12.89	0.00	0.00
- 2年目	H 19	0.8548	14.14	12.09	0.00	0.00
- 1年目	H 20	0.8219	12.91	10.61	0.00	0.00
供用開始年次	H 21	0.7903	0.00	0.00	0.33	0.26
1年目	H 22	0.7599	0.00	0.00	0.33	0.25
2年目	H 23	0.7307	0.00	0.00	0.33	0.24
3年目	H 24	0.7026	0.00	0.00	0.33	0.23
4年目	H 25	0.6756	0.00	0.00	0.33	0.23
5年目	H 26	0.6496	0.00	0.00	0.33	0.22
6年目	H 27	0.6246	0.00	0.00	0.33	0.21
7年目	H 28	0.6006	0.00	0.00	0.33	0.20
8年目	H 29	0.5775	0.00	0.00	0.33	0.19
9年目	H 30	0.5553	0.00	0.00	0.33	0.19
10年目	H 31	0.5339	0.00	0.00	0.33	0.18
11年目	H 32	0.5134	0.00	0.00	0.33	0.17
12年目	H 33	0.4936	0.00	0.00	0.33	0.16
13年目	H 34	0.4746	0.00	0.00	0.33	0.16
14年目	H 35	0.4564	0.00	0.00	0.33	0.15
15年目	H 36	0.4388	0.00	0.00	0.33	0.15
16年目	H 37	0.4220	0.00	0.00	0.33	0.14
17年目	H 38	0.4057	0.00	0.00	0.33	0.14
18年目	H 39	0.3901	0.00	0.00	0.33	0.13
19年目	H 40	0.3751	0.00	0.00	0.33	0.13
20年目	H 41	0.3607	0.00	0.00	0.33	0.12
21年目	H 42	0.3468	0.00	0.00	0.33	0.12
22年目	H 43	0.3335	0.00	0.00	0.33	0.11
23年目	H 44	0.3207	0.00	0.00	0.33	0.11
24年目	H 45	0.3083	0.00	0.00	0.33	0.10
25年目	H 46	0.2965	0.00	0.00	0.33	0.10
26年目	H 47	0.2851	0.00	0.00	0.33	0.10
27年目	H 48	0.2741	0.00	0.00	0.33	0.09
28年目	H 49	0.2636	0.00	0.00	0.33	0.09
29年目	H 50	0.2534	0.00	0.00	0.33	0.08
30年目	H 51	0.2437	0.00	0.00	0.33	0.08
31年目	H 52	0.2343	0.00	0.00	0.33	0.08
32年目	H 53	0.2253	0.00	0.00	0.33	0.08
33年目	H 54	0.2166	0.00	0.00	0.33	0.07
34年目	H 55	0.2083	0.00	0.00	0.33	0.07
35年目	H 56	0.2003	0.00	0.00	0.33	0.07
36年目	H 57	0.1926	0.00	0.00	0.33	0.06
37年目	H 58	0.1852	0.00	0.00	0.33	0.06
38年目	H 59	0.1780	0.00	0.00	0.33	0.06
39年目	H 60	0.1712	-0.14	-0.02	0.33	0.06
合計			63.06	55.87	13.33	5.44
単純事業費計			63.20		13.33	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。  
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。  
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

注3) 維持修繕費は便益算出マニュアルの参考値を基本としている。

## 便益の現在価値算定表(事業全体)

箇所名:一般道道名寄遠別線

年次	年度 (基準年) H 15	総走行台数の年次別伸び率 (北海道ブロック)			割引率 (A)	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故損出費用(億円)		合計 (億円)			
		乗用車類	貨物車類	全車		乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	計	現在価値 ×(A)	乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	計	現在価値 (A)×	現在価値 ×(A)	費用合計 (-)	現在価値 割引率4%	
供用開始年次	H 21	1.01108	0.99613	1.00718	0.7903	24.05	0.00	2.01	5.42	31.48	24.88	1.82	0.00	0.18	0.55	2.55	2.02	0.53	0.42	34.56	27.32
1年目	H 22	1.01096	0.99612	1.00712	0.7599	24.31	0.00	2.00	5.40	31.71	24.10	1.84	0.00	0.18	0.55	2.57	1.95	0.53	0.40	34.81	26.45
2年目	H 23	1.00713	0.99736	1.00464	0.7307	24.48	0.00	1.99	5.39	31.86	23.28	1.85	0.00	0.18	0.55	2.58	1.89	0.53	0.39	34.97	25.56
3年目	H 24	1.00708	0.99735	1.00461	0.7026	24.65	0.00	1.98	5.38	32.01	22.49	1.86	0.00	0.18	0.55	2.59	1.82	0.53	0.37	35.13	24.68
4年目	H 25	1.00703	0.99734	1.00459	0.6756	11.17	0.00	0.71	1.57	13.45	9.09	0.65	0.00	0.08	-0.10	0.63	0.43	0.12	0.08	14.20	9.60
5年目	H 26	1.00698	0.99733	1.00457	0.6496	11.25	0.00	0.71	1.57	13.53	8.79	0.65	0.00	0.08	-0.10	0.63	0.41	0.12	0.08	14.28	9.28
6年目	H 27	1.00693	0.99733	1.00455	0.6246	11.33	0.00	0.71	1.57	13.61	8.50	0.65	0.00	0.08	-0.10	0.63	0.39	0.12	0.07	14.36	8.96
7年目	H 28	1.00689	0.99732	1.00453	0.6006	11.41	0.00	0.71	1.57	13.69	8.22	0.65	0.00	0.08	-0.10	0.63	0.38	0.12	0.07	14.44	8.67
8年目	H 29	1.00684	0.99731	1.00451	0.5775	11.49	0.00	0.71	1.57	13.77	7.95	0.65	0.00	0.08	-0.10	0.63	0.36	0.12	0.07	14.52	8.38
9年目	H 30	1.00679	0.99731	1.00449	0.5553	11.57	0.00	0.71	1.57	13.85	7.69	0.65	0.00	0.08	-0.10	0.63	0.35	0.12	0.07	14.60	8.11
10年目	H 31	1.00675	0.99730	1.00447	0.5339	11.65	0.00	0.71	1.57	13.93	7.44	0.65	0.00	0.08	-0.10	0.63	0.34	0.12	0.06	14.68	7.84
11年目	H 32	1.00670	0.99729	1.00445	0.5134	13.66	0.00	0.74	2.09	16.49	8.47	0.47	0.00	0.04	-0.09	0.42	0.22	0.00	0.00	16.91	8.69
12年目	H 33	0.99969	0.99414	0.99837	0.4936	13.66	0.00	0.74	2.08	16.48	8.13	0.47	0.00	0.04	-0.09	0.42	0.21	0.00	0.00	16.90	8.34
13年目	H 34	0.99969	0.99410	0.99837	0.4746	13.66	0.00	0.74	2.07	16.47	7.82	0.47	0.00	0.04	-0.09	0.42	0.20	0.00	0.00	16.89	8.02
14年目	H 35	0.99969	0.99407	0.99837	0.4564	13.66	0.00	0.74	2.06	16.46	7.51	0.47	0.00	0.04	-0.09	0.42	0.19	0.00	0.00	16.88	7.70
15年目	H 36	0.99969	0.99403	0.99837	0.4388	13.66	0.00	0.74	2.05	16.45	7.22	0.47	0.00	0.04	-0.09	0.42	0.18	0.00	0.00	16.87	7.40
16年目	H 37	0.99969	0.99400	0.99836	0.4220	13.66	0.00	0.74	2.04	16.44	6.94	0.47	0.00	0.04	-0.09	0.42	0.18	0.00	0.00	16.86	7.12
17年目	H 38	0.99969	0.99396	0.99836	0.4057	13.66	0.00	0.74	2.03	16.43	6.67	0.47	0.00	0.04	-0.09	0.42	0.17	0.00	0.00	16.85	6.84
18年目	H 39	0.99969	0.99392	0.99836	0.3901	13.66	0.00	0.74	2.02	16.42	6.41	0.47	0.00	0.04	-0.09	0.42	0.16	0.00	0.00	16.84	6.57
19年目	H 40	0.99969	0.99389	0.99835	0.3751	13.66	0.00	0.74	2.01	16.41	6.16	0.47	0.00	0.04	-0.09	0.42	0.16	0.00	0.00	16.83	6.32
20年目	H 41	0.99969	0.99385	0.99835	0.3607	13.66	0.00	0.74	2.00	16.40	5.92	0.47	0.00	0.04	-0.09	0.42	0.15	0.00	0.00	16.82	6.07
21年目	H 42	0.99969	0.99381	0.99835	0.3468	7.55	0.00	0.36	1.35	9.27	3.21	0.07	0.00	-0.04	0.05	0.08	0.03	-0.11	-0.04	9.24	3.20
22年目	H 43	0.99801	0.99542	0.99743	0.3335	7.54	0.00	0.36	1.35	9.25	3.08	0.07	0.00	-0.04	0.05	0.08	0.03	-0.11	-0.04	9.22	3.07
23年目	H 44	0.99801	0.99540	0.99742	0.3207	7.52	0.00	0.36	1.34	9.22	2.96	0.07	0.00	-0.04	0.05	0.08	0.03	-0.11	-0.04	9.19	2.95
24年目	H 45	0.99801	0.99538	0.99741	0.3083	7.51	0.00	0.36	1.33	9.20	2.84	0.07	0.00	-0.04	0.05	0.08	0.02	-0.11	-0.03	9.17	2.83
25年目	H 46	0.99800	0.99536	0.99741	0.2965	7.49	0.00	0.36	1.32	9.17	2.72	0.07	0.00	-0.04	0.05	0.08	0.02	-0.11	-0.03	9.14	2.71
26年目	H 47	0.99800	0.99534	0.99740	0.2851	7.48	0.00	0.36	1.31	9.15	2.61	0.07	0.00	-0.04	0.05	0.08	0.02	-0.11	-0.03	9.12	2.60
27年目	H 48	0.99799	0.99531	0.99739	0.2741	7.46	0.00	0.36	1.30	9.12	2.50	0.07	0.00	-0.04	0.05	0.08	0.02	-0.11	-0.03	9.09	2.49
28年目	H 49	0.99799	0.99529	0.99738	0.2636	7.45	0.00	0.36	1.29	9.10	2.40	0.07	0.00	-0.04	0.05	0.08	0.02	-0.11	-0.03	9.07	2.39
29年目	H 50	0.99799	0.99527	0.99738	0.2534	7.44	0.00	0.36	1.28	9.08	2.30	0.07	0.00	-0.04	0.05	0.08	0.02	-0.11	-0.03	9.05	2.29
30年目	H 51	0.99798	0.99525	0.99737	0.2437	7.42	0.00	0.36	1.27	9.05	2.21	0.07	0.00	-0.04	0.05	0.08	0.02	-0.11	-0.03	9.02	2.20
31年目	H 52	0.99798	0.99522	0.99736	0.2343	7.41	0.00	0.36	1.26	9.03	2.12	0.07	0.00	-0.04	0.05	0.08	0.02	-0.11	-0.03	9.00	2.11
32年目	H 53	0.99706	0.99834	0.99734	0.2253	7.39	0.00	0.36	1.26	9.01	2.03	0.07	0.00	-0.04	0.05	0.08	0.02	-0.11	-0.02	8.98	2.03
33年目	H 54	0.99705	0.99834	0.99734	0.2166	7.37	0.00	0.36	1.26	8.99	1.95	0.07	0.00	-0.04	0.05	0.08	0.02	-0.11	-0.02	8.96	1.95
34年目	H 55	0.99704	0.99834	0.99733	0.2083	7.35	0.00	0.36	1.26	8.97	1.87	0.07	0.00	-0.04	0.05	0.08	0.02	-0.11	-0.02	8.94	1.87
35年目	H 56	0.99703	0.99833	0.99732	0.2003	7.33	0.00	0.36	1.26	8.95	1.79	0.07	0.00	-0.04	0.05	0.08	0.02	-0.11	-0.02	8.92	1.79
36年目	H 57	0.99702	0.99833	0.99732	0.1926	7.31	0.00	0.36	1.26	8.93	1.72	0.07	0.00	-0.04	0.05	0.08	0.02	-0.11	-0.02	8.90	1.72
37年目	H 58	0.99701	0.99833	0.99731	0.1852	7.29	0.00	0.36	1.26	8.91	1.65	0.07	0.00	-0.04	0.05	0.08	0.01	-0.11	-0.02	8.88	1.64
38年目	H 59	0.99700	0.99833	0.99730	0.1780	7.27	0.00	0.36	1.26	8.89	1.58	0.07	0.00	-0.04	0.05	0.08	0.01	-0.11	-0.02	8.86	1.57
39年目	H 60	0.99700	0.99832	0.99729	0.1712	7.25	0.00	0.36	1.26	8.87	1.52	0.07	0.00	-0.04	0.05	0.08	0.01	-0.11	-0.02	8.84	1.51
合計						454.79	0.00	27.19	77.51	559.50	266.74	17.95	0.00	0.92	1.55	20.42	12.54	0.87	1.56	580.79	280.84

## 便益の現在価値算定表(残事業)

箇所名:一般道道名寄遠別線

年次	年度 (基準年) H15	総走行台数の年次別伸び率 (北海道ブロック)			割引率 (A)	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故損出費用(億円)		合計 (億円)			
		乗用車類	貨物車類	全車		乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	計	現在価値 ×(A)	乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	計	現在価値 (A)×	現在価値 ×(A)	費用合計 (-)	現在価値 割引率4%	
																					乗用車
供用開始年次	H 21	1.01108	0.99613	1.00718	0.7903	24.05	0.00	2.01	5.42	31.48	24.88	1.82	0.00	0.18	0.55	2.55	2.02	0.53	0.42	34.56	27.32
1年目	H 22	1.01096	0.99612	1.00712	0.7599	24.31	0.00	2.00	5.40	31.71	24.10	1.84	0.00	0.18	0.55	2.57	1.95	0.53	0.40	34.81	26.45
2年目	H 23	1.00713	0.99736	1.00464	0.7307	24.48	0.00	1.99	5.39	31.86	23.28	1.85	0.00	0.18	0.55	2.58	1.89	0.53	0.39	34.97	25.56
3年目	H 24	1.00708	0.99735	1.00461	0.7026	24.65	0.00	1.98	5.38	32.01	22.49	1.86	0.00	0.18	0.55	2.59	1.82	0.53	0.37	35.13	24.68
4年目	H 25	1.00703	0.99734	1.00459	0.6756	11.17	0.00	0.71	1.57	13.45	9.09	0.65	0.00	0.08	-0.10	0.63	0.43	0.12	0.08	14.20	9.60
5年目	H 26	1.00698	0.99733	1.00457	0.6496	11.25	0.00	0.71	1.57	13.53	8.79	0.65	0.00	0.08	-0.10	0.63	0.41	0.12	0.08	14.28	9.28
6年目	H 27	1.00693	0.99733	1.00455	0.6246	11.33	0.00	0.71	1.57	13.61	8.50	0.65	0.00	0.08	-0.10	0.63	0.39	0.12	0.07	14.36	8.96
7年目	H 28	1.00689	0.99732	1.00453	0.6006	11.41	0.00	0.71	1.57	13.69	8.22	0.65	0.00	0.08	-0.10	0.63	0.38	0.12	0.07	14.44	8.67
8年目	H 29	1.00684	0.99731	1.00451	0.5775	11.49	0.00	0.71	1.57	13.77	7.95	0.65	0.00	0.08	-0.10	0.63	0.36	0.12	0.07	14.52	8.38
9年目	H 30	1.00679	0.99731	1.00449	0.5553	11.57	0.00	0.71	1.57	13.85	7.69	0.65	0.00	0.08	-0.10	0.63	0.35	0.12	0.07	14.60	8.11
10年目	H 31	1.00675	0.99730	1.00447	0.5339	11.65	0.00	0.71	1.57	13.93	7.44	0.65	0.00	0.08	-0.10	0.63	0.34	0.12	0.06	14.68	7.84
11年目	H 32	1.00670	0.99729	1.00445	0.5134	13.66	0.00	0.74	2.09	16.49	8.47	0.47	0.00	0.04	-0.09	0.42	0.22	0.00	0.00	16.91	8.69
12年目	H 33	0.99969	0.99414	0.99837	0.4936	13.66	0.00	0.74	2.08	16.48	8.13	0.47	0.00	0.04	-0.09	0.42	0.21	0.00	0.00	16.90	8.34
13年目	H 34	0.99969	0.99410	0.99837	0.4746	13.66	0.00	0.74	2.07	16.47	7.82	0.47	0.00	0.04	-0.09	0.42	0.20	0.00	0.00	16.89	8.02
14年目	H 35	0.99969	0.99407	0.99837	0.4564	13.66	0.00	0.74	2.06	16.46	7.51	0.47	0.00	0.04	-0.09	0.42	0.19	0.00	0.00	16.88	7.70
15年目	H 36	0.99969	0.99403	0.99837	0.4388	13.66	0.00	0.74	2.05	16.45	7.22	0.47	0.00	0.04	-0.09	0.42	0.18	0.00	0.00	16.87	7.40
16年目	H 37	0.99969	0.99400	0.99836	0.4220	13.66	0.00	0.74	2.04	16.44	6.94	0.47	0.00	0.04	-0.09	0.42	0.18	0.00	0.00	16.86	7.12
17年目	H 38	0.99969	0.99396	0.99836	0.4057	13.66	0.00	0.74	2.03	16.43	6.67	0.47	0.00	0.04	-0.09	0.42	0.17	0.00	0.00	16.85	6.84
18年目	H 39	0.99969	0.99392	0.99836	0.3901	13.66	0.00	0.74	2.02	16.42	6.41	0.47	0.00	0.04	-0.09	0.42	0.16	0.00	0.00	16.84	6.57
19年目	H 40	0.99969	0.99389	0.99835	0.3751	13.66	0.00	0.74	2.01	16.41	6.16	0.47	0.00	0.04	-0.09	0.42	0.16	0.00	0.00	16.83	6.32
20年目	H 41	0.99969	0.99385	0.99835	0.3607	13.66	0.00	0.74	2.00	16.40	5.92	0.47	0.00	0.04	-0.09	0.42	0.15	0.00	0.00	16.82	6.07
21年目	H 42	0.99969	0.99381	0.99835	0.3468	7.55	0.00	0.36	1.35	9.27	3.21	0.07	0.00	-0.04	0.05	0.08	0.03	-0.11	-0.04	9.24	3.20
22年目	H 43	0.99801	0.99542	0.99743	0.3335	7.54	0.00	0.36	1.35	9.25	3.08	0.07	0.00	-0.04	0.05	0.08	0.03	-0.11	-0.04	9.22	3.07
23年目	H 44	0.99801	0.99540	0.99742	0.3207	7.52	0.00	0.36	1.34	9.22	2.96	0.07	0.00	-0.04	0.05	0.08	0.03	-0.11	-0.04	9.19	2.95
24年目	H 45	0.99801	0.99538	0.99741	0.3083	7.51	0.00	0.36	1.33	9.20	2.84	0.07	0.00	-0.04	0.05	0.08	0.02	-0.11	-0.03	9.17	2.83
25年目	H 46	0.99800	0.99536	0.99741	0.2965	7.49	0.00	0.36	1.32	9.17	2.72	0.07	0.00	-0.04	0.05	0.08	0.02	-0.11	-0.03	9.14	2.71
26年目	H 47	0.99800	0.99534	0.99740	0.2851	7.48	0.00	0.36	1.31	9.15	2.61	0.07	0.00	-0.04	0.05	0.08	0.02	-0.11	-0.03	9.12	2.60
27年目	H 48	0.99799	0.99531	0.99739	0.2741	7.46	0.00	0.36	1.30	9.12	2.50	0.07	0.00	-0.04	0.05	0.08	0.02	-0.11	-0.03	9.09	2.49
28年目	H 49	0.99799	0.99529	0.99738	0.2636	7.45	0.00	0.36	1.29	9.10	2.40	0.07	0.00	-0.04	0.05	0.08	0.02	-0.11	-0.03	9.07	2.39
29年目	H 50	0.99799	0.99527	0.99738	0.2534	7.44	0.00	0.36	1.28	9.08	2.30	0.07	0.00	-0.04	0.05	0.08	0.02	-0.11	-0.03	9.05	2.29
30年目	H 51	0.99798	0.99525	0.99737	0.2437	7.42	0.00	0.36	1.27	9.05	2.21	0.07	0.00	-0.04	0.05	0.08	0.02	-0.11	-0.03	9.02	2.20
31年目	H 52	0.99798	0.99522	0.99736	0.2343	7.41	0.00	0.36	1.26	9.03	2.12	0.07	0.00	-0.04	0.05	0.08	0.02	-0.11	-0.03	9.00	2.11
32年目	H 53	0.99706	0.99834	0.99734	0.2253	7.39	0.00	0.36	1.26	9.01	2.03	0.07	0.00	-0.04	0.05	0.08	0.02	-0.11	-0.02	8.98	2.03
33年目	H 54	0.99705	0.99834	0.99734	0.2166	7.37	0.00	0.36	1.26	8.99	1.95	0.07	0.00	-0.04	0.05	0.08	0.02	-0.11	-0.02	8.96	1.95
34年目	H 55	0.99704	0.99834	0.99733	0.2083	7.35	0.00	0.36	1.26	8.97	1.87	0.07	0.00	-0.04	0.05	0.08	0.02	-0.11	-0.02	8.94	1.87
35年目	H 56	0.99703	0.99833	0.99732	0.2003	7.33	0.00	0.36	1.26	8.95	1.79	0.07	0.00	-0.04	0.05	0.08	0.02	-0.11	-0.02	8.92	1.79
36年目	H 57	0.99702	0.99833	0.99732	0.1926	7.31	0.00	0.36	1.26	8.93	1.72	0.07	0.00	-0.04	0.05	0.08	0.02	-0.11	-0.02	8.90	1.72
37年目	H 58	0.99701	0.99833	0.99731	0.1852	7.29	0.00	0.36	1.26	8.91	1.65	0.07	0.00	-0.04	0.05	0.08	0.01	-0.11	-0.02	8.88	1.64
38年目	H 59	0.99700	0.99833	0.99730	0.1780	7.27	0.00	0.36	1.26	8.89	1.58	0.07	0.00	-0.04	0.05	0.08	0.01	-0.11	-0.02	8.86	1.57
39年目	H 60	0.99700	0.99832	0.99729	0.1712	7.25	0.00	0.36	1.26	8.87	1.52	0.07	0.00	-0.04	0.05	0.08	0.01	-0.11	-0.02	8.84	1.51
合計						454.79	0.00	27.19	77.51	559.50	266.74	17.95	0.00	0.92	1.55	20.42	12.54	0.87	1.56	580.79	280.84